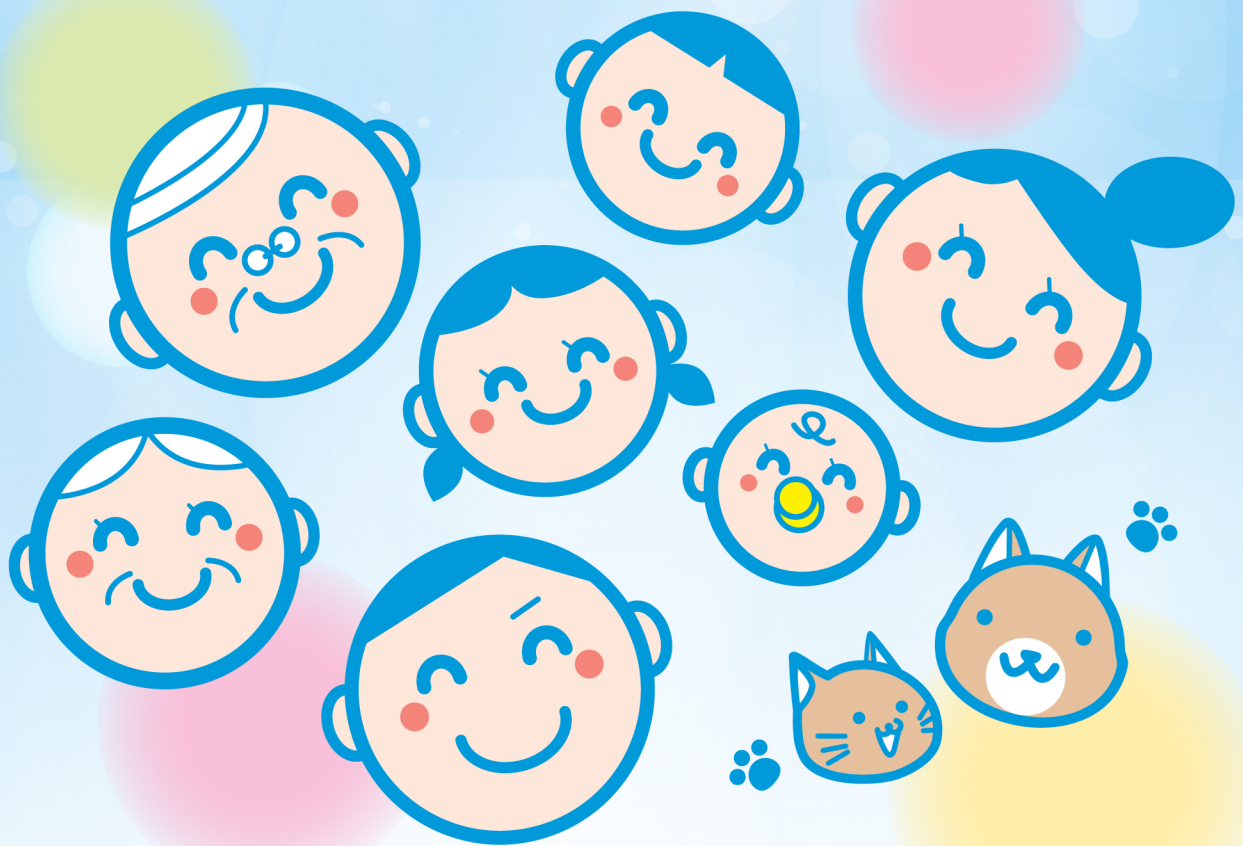


第3次

# 伊豆市地域福祉活動計画

平成29年(2017)度～平成33年(2021)度



だれもが安心して暮らせる 地域福祉づくり



## あいさつ

少子高齢化・核家族化の急速な進展、隣近所との結びつきや地域社会とのつながりの希薄化などにより、人々の暮らしの基盤である地域社会の環境が大きく変化しています。また、福祉ニーズはますます複雑、多様化の一途をたどっております。

こうした社会情勢の中、私たちの伊豆市の10年後は人口減少にますます拍車がかかり、これまでの公共の福祉サービスだけでは対応できないケースが増えることが予想されます。今、地域における助け合い・支え合いの再構築が、大きく求められています。その実現のためには、地域住民、行政、社協が、共に手を携えて進むことが必要です。

このたび、伊豆市社会福祉協議会は、「第3次地域福祉活動計画」を「伊豆市地域福祉計画」と連携した活動計画として作成し、ここに一冊にまとめた計画書が出来上がりました。第2次活動計画の評価をふまえ、「だれもが安心して暮らせる地域福祉づくり」を引き続き基本理念として、3つの基本目標に向けて更なる地域福祉の推進を進めて参ります。

地域住民、社会福祉関係者各位には、第3次活動計画の趣旨をご理解いただき、今後とも、ご支援・ご協力頂けますようお願い申し上げます。

活動計画作成に当たりまして、住民意識調査にお答えいただいた地域住民の皆様、福祉関係者様、貴重なご意見ありがとうございました。また、策定委員様、伊豆市当局、福祉関係者各位に、心から厚くお礼申し上げます。

社会福祉法人伊豆市社会福祉協会 会長 遠藤正壽

## 地域福祉活動計画策定の趣旨

少子・高齢化の進行や働き方などの生活様式の変化に伴って地域社会が大きく変化しています。

住み慣れた地域の中で、安心して暮らし続けることは、住民だれもの願いであり、そのためには、ともに支え合い助け合える地域社会の構築が求められています。そこで、地域住民一人ひとりの努力（自助）、住民同士の相互扶助（互助・共助）、公的な制度（公助）の連携によって、子どもから高齢者までの誰もが、心身や経済の状況にかかわらず、住み慣れたまちでいつまでも心豊かに暮らせるような仕組みをつくっていく必要があります。この取り組みを計画的に進めていくために、地域福祉活動計画を策定します。

## 第3次伊豆市地域福祉活動計画について

社会福祉協議会では、これまで積み上げてきた地域福祉活動の成果と課題、そして、社会情勢の変化と新たな生活諸問題に対応するために「第3次地域福祉活動計画」を策定し、地域で暮らす住民のより一層充実した暮らしやすいまちづくりを進めていきたいと考えています。

地域福祉を進める上での市全体の理念や仕組みをつくる計画が地域福祉計画であり、それを現実・実行するための中核をなす社会福祉協議会の行動のあり方を定める計画が地域福祉活動計画といえます。

伊豆市社会福祉協議会では、伊豆市が策定する行政計画「第3次伊豆市地域福祉計画」と歩調をとりこの計画を作成いたしました。



# 伊豆市地域福祉活動第3次計画

平成29年(2017)度～平成33年(2021)度

3つの「基本目標」、  
9の「取組み目標」を  
かかげ、推進していきます



## 基本理念

だれもが安心して暮らせる地域福祉づくり

## 基本目標

福祉のひろがり

共生のまなびひろ

安心・安全なまちづくり

## 取組み目標

- 1 福祉意識を高めるために福祉教育の充実をはかるとともに未来を担う人材の育成をします
- 2 ボランティア活動を支えるとともに地域を担う人材の発掘に努め、活動の場を広げます
- 3 みんなで支え合う地域づくりを目指します
- 4 地域之力・つながりを強めます
- 5 子どもから高齢者まで、誰もが生活しやすい地域をつくります
- 6 災害時には共に助け合うつながりを強めます
- 7 支援・手助けの必要な人を支える体制の充実をはかります
- 8 福祉に対する発信の充実をはかります
- 9 住民の福祉活動推進のために、基盤強化につとめます

## 具体的活動

1. 小中高生福祉教育事業
2. ボランティアセンター事業
3. 地域福祉委員会設置事業
4. おたがいさまサービス
5. 生活支援コーディネーター事業
6. ふれあいサロン
7. ふれあい食事サービス
8. 社会福祉大会
9. 移送サービス(車イス貸与)事業
10. 赤ちゃん訪問事業
11. 子育て支援事業
12. チャイルドシート貸与事業
13. チャイルドシート補助金交付事業
14. 災害ボランティア事業
15. 福祉相談事業
16. 資金貸付事業
17. 日常生活自立支援事業
18. 生活困窮者自立支援事業
19. 広報紙「はーと to ハート」の発行
20. ホームページの管理
21. 会員組織の強化
22. 赤い羽根共同募金運動の推進
23. 住民意識調査の充実
24. 地域福祉活動計画の管理



## 基本目標 1 福祉のひとづくり

地域福祉を進めていく上では、活動を担う人材の育成、確保は不可欠です。

すべての人々がともに支え合い、身近な地域で誰もが安心して暮らせるようにしていくため、福祉への理解と他人を思う心が育んでいけるよう、福祉教育の充実をはかるとともに、ボランティア活動をはじめとする地域福祉活動の担い手や地域づくりをリードしていく人材の発掘、育成に取り組んでいきます。



## 基本目標 2 共生のまちづくり

地域において、支え合い・助け合いの必要性を強く感じている一方で、近年、住民同士の結びつきの希薄化が指摘されています。

みんながお互いを理解し、交流できるまちづくり、ふれあいの場・機会づくりをすすめていくとともに、住民の支え合いや地域のつながりを一層強化していきます。



## 基本目標 3 安心できる環境づくり

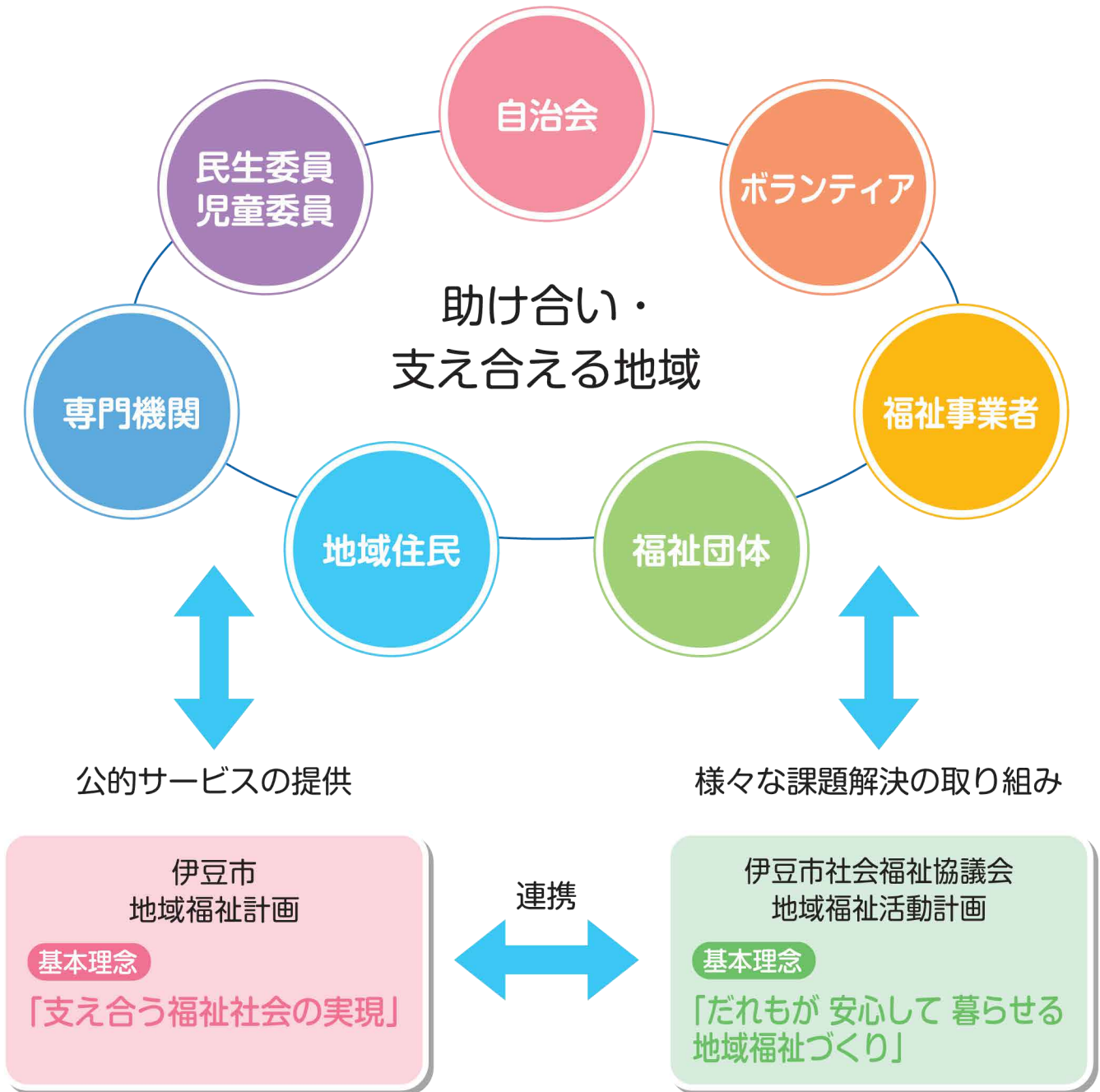
社会情勢が大きく変化する中、社会的孤立や権利擁護の問題など地域における生活課題は深刻かつ広がりを見せています。住み慣れた地域で、必要な福祉サービスを利用できる仕組みを充実させ、相談体制の充実と分かりやすい情報提供を行います。また、地域で誰もが安全に、安心して生活できるよう、災害時・緊急時に平常時から備えるとともに、住民同士が助け合えるような環境づくりを推進します。



## 計画の推進

誰もが住み慣れた地域で安心して健やかに暮らすため、住民相互の理解と協力のもと関係機関等と連携を図り地域全体として課題解決に向けた取り組みを進めていきます。

地域福祉活動計画は、市の地域福祉計画と連携して、伊豆市の地域福祉の推進を図ります。



福祉のひとづくり・共生のまちづくり・安心できる環境づくり

### 伊豆市地域福祉活動計画

発行者 社会福祉法人伊豆市社会福祉協議会

〒410-2505 静岡県伊豆市八幡 33 番地の 1 中伊豆保健福祉センター内

TEL0558-83-3013 FAX0558-75-7200

ホームページアドレス <http://www.izushakyo.com>